



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

(倫理指針に則る情報公開)

～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

脊髄小脳変性症と診断された方

【研究課題名】

ヒト病理検体を基盤とした神経・筋疾患の病態解析

【研究責任者】

鈴木直輝(東北大学病院 脳神経内科)

【本研究の目的及び意義】

さまざまな神経組織の症状を生じる小脳性運動失調・ニューロパチー・前庭反射消失症候群（CANVAS）が近年明らかになりました。本研究ではCANVASと確定診断された患者様の生検組織（骨格筋・末梢神経）を用いて病理学的解析を行い、本症の病理学的診断の確立と病態解明を目指します。本研究は類似する脊髄小脳変性症や運動ニューロン疾患、リピート疾患の病態解明や治療法開発につながる可能性があります。

【本研究に提供する試料・情報】

骨格筋、末梢神経
年齢、診断名、病理診断結果

【研究期間】

承認後～2025年3月31日

【試料・情報等扱う機関】

東北大学

2023年〇月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail: biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更してください)